



ブラケット ウォールライト (PJ-16型)

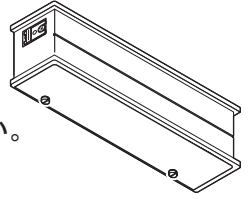
取付説明書

保管用

HH8VLB10CW-T3A

お客様へ

このたびはお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
ご使用前に「安全上のご注意」(1ページ)を必ずお読みください。
この説明書は大切に保管してください。
施工には電気工事士の資格が必要です。必ず、販売店、工事店に依頼してください。



上手に使うって上手に節電

安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産への損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。



警告

「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。



注意

「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を、次の図表示で説明しています。



してはいけない内容です。



実行しなければならない内容です。



警告

■異常を感じた場合、
速やかに電源を切る



異常状態が収まったことを確認し、販売店、工事店にご相談ください。

必ず守る

■器具を改造したり
部品交換をしない



火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。

分解禁止

■ランプは器具表示の
ものを使用する



火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。

必ず守る



注意

■照明器具には寿命があります。設置して10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。点検・交換してください。



点検せずに長期間使い続けるとまれに火災、感電、落下などに至る場合があります。

必ず守る

●1年に1回は「安全チェックシート」(4ページ)に基づき自主点検してください。

■本体の取り外しは
販売店、工事店に
依頼する



本体の取り外しには資格が必要です。

必ず守る

■ランプ交換、
お手入れの際は、
電源を切る



通電状態でうると感電の原因となることがあります。

必ず守る

■点灯中や消灯直後の
ランプやその周辺に
さわらない



やけどの原因となる場合があります。

接触禁止

■布や紙などの
燃えやすいものを
かぶせない



火災の原因となることがあります。

禁止

仕様

付属ランプの品名は、ランプに表示しています。ご確認ください。

使用電圧	周波数	消費電力	付属ランプ
AC100V	50または60Hz専用	17W (センサ待機時1W以下)	13形コンパクト形蛍光灯 FPL13

施工説明

安全上のご注意

必ずお守りください

警告

■ 器具の取り付けは、説明書に従い確実にを行う



取り付けに不備があると
火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。

必ず守る

■ 器具表示の指定方向に取り付ける



指定方向以外に取り付けた場合、
火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。

必ず守る

■ 交流100ボルトで使用する



過電圧を加えると過熱し、火災、感電の
おそれがあります。

必ず守る

■ 接地工事は、電気設備の技術基準にしたがって確実にを行う



接地不完全な場合、
感電のおそれがあります。

アース線接続

■ 次のような場所には取り付けない



火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。

- ・ 傾斜した場所
- ・ 取付面がパッキンより小さい場所
- ・ 補強材のない薄い面(ベニヤ板や石膏ボードなど)
- ・ 浴室などの湿気の多い場所

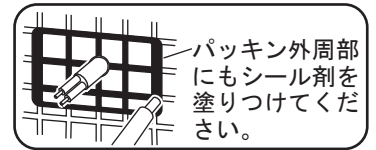
禁止

- この器具は壁面取付専用防雨型です。
(防湿型ではありません。)

■ 取付面と本体パッキンのスキマおよびパッキン外周部にシール剤を塗る



必ず守る



パッキンと取付面とのすき間を防水シールなどで埋めてください。防水が不完全な場合、火災、感電のおそれがあります。

■ 電源線は端子台の差込み穴の奥まで確実に差し込む



必ず守る

差し込みが不完全な場合、
火災、感電のおそれがあります。

注意

■ 温度の高くなるものの上に取り付けない



ガス機器や排気筒の上に取り付けると、
火災の原因となることがあります。

禁止

■ 器具に表示された周波数で使用する



火災の原因となることが
あります。

必ず守る

■ 調光器と組み合わせて使用しない



調光機能が付いた壁スイッチなどと組み
合わせて使用すると、火災の原因とな
ることがあります。

禁止

- 調光器の取り外しが必要です。

■ 付属の梱包材は取り除いて使用する

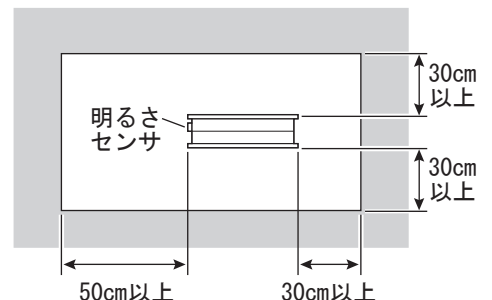


必ず守る

そのまま使用すると、火災の原因とな
ることがあります。

施工前のご確認事項

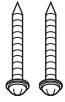
- 次の様な場所に取り付けると、明るさセンサ誤動作の原因となります。
 - ・ 昼間でも暗い場所……明るいうちに点灯し、朝、消灯が遅くなる場合があります。
 - ・ 夜間でも明るい場所……点滅したり、点灯しないことがあります。
 - ・ 車のヘッドライトや他の照明の光が明るさセンサに直接あたる場所……点滅することがあります。
- 器具天面・側面・下面から30cm以上、明るさセンサから50cm以上障害物からはなして取り付けください。
(障害物があると点滅を繰り返すことがあります。)
- 壁スイッチを設けることをおすすめします。壁スイッチを設けないと消灯させたり、ランプ交換やお手入れの際に電源をOFFにできません。



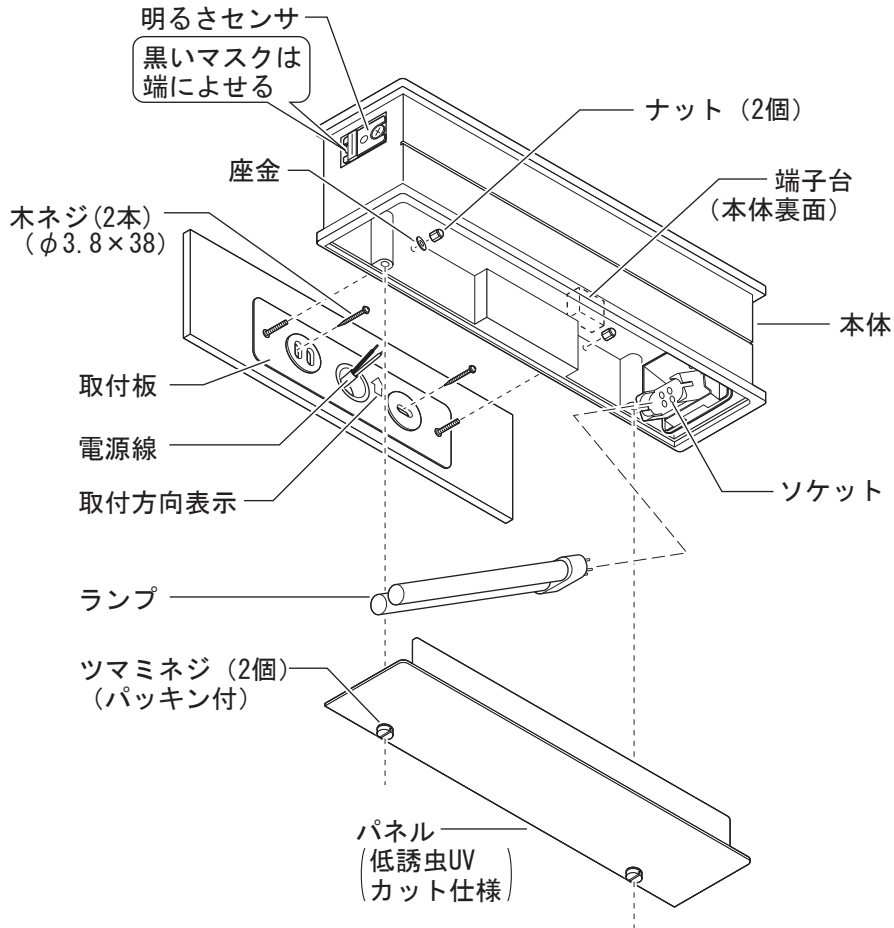
付属部品の確認

施工する前にまず付属部品をご確認ください

□木ネジ
(2本)



各部のなまえ

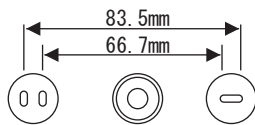


照明器具を取り付ける

安全のため、電源を切ってから行ってください

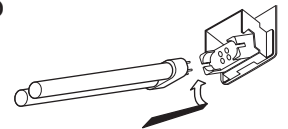
1 付属の木ネジ (2本) で取付板を取り付ける

- 取付方向表示の方向に従って取り付けてください。
- 取付ピッチ: 66.7mm, 83.5mm



3 ランプを取り付ける

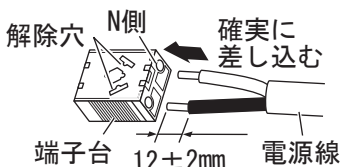
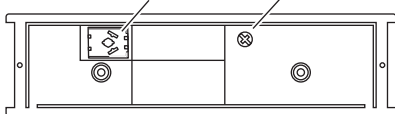
押しながら
矢印の方向に押し上げる



2 端子台に電源線を接続する

- 適合電線 VVF $\phi 1.6$ 、 $\phi 2.0$ 単線
- 接地端子ネジからD種 (第3種) 接地工事を行ってください。

<本体裏面> 端子台 接地端子ネジ



器具の取り替え等で電源線を外す場合は、マイナスドライバー等を解除穴に差し込みながら電源線を引き抜く。

4 本体を取り付ける

ナット (2個) を工具で確実に締め付ける。

- 明るさセンサ側のナットには、導通用の座金 (1個) を締め付けてください。

5 パネルを取り付ける

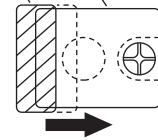
ツマミネジ (2個) を確実に締め付ける。

注) 明るさセンサ部を暗くして点灯することを確認してください。

使用上のご注意

- 点灯中や消灯直後、プラスチックの伸縮により若干のきしみ音が発生することがありますが、異常ではありません。
- 一般屋外仕様ですので、海岸隣接地帯では、塩害により短期間で錆が発生するおそれがあります。
- 低誘虫の効果は、蚊、ゴキブリなど、光に誘われない虫には効果がありません。また設置した器具の周囲の光環境によって誘虫効果に差が生じます。
- 電源を入れても点灯しない場合（周囲が明るいときは点灯しません）
電源を切り5秒以上たってから再び入れてください。それでも点灯しない場合は、ランプが切れていないか、ランプが正しく取り付けられているか確認してください。
- 電源投入時にランプが一瞬点灯する場合がありますが、異常ではありません。
- 器具が点滅を繰り返す場合
天井、壁面の仕上げ等により反射光が強く器具が点滅を繰り返す場合は、明るさセンサのマスクを中央寄りに少しずつスライドさせ、入射光の量を調節してください。
注）マスクを中央までスライドさせると明るいうちに点灯し、朝、消灯が遅くなる場合があります。

マスク 明るさセンサ



ランプを交換する

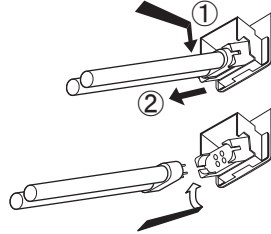
電源を切って、ランプやその周辺が冷めてから行ってください

- ランプが黒化して明るさが低下したり、消灯や点滅を繰り返すとランプの寿命です。パナソニック製ランプをお求めください。
- 種類が同じで光色の異なるランプとは互換性があります。

1 ツマミネジ（2個）をゆるめてパネルを取り外す

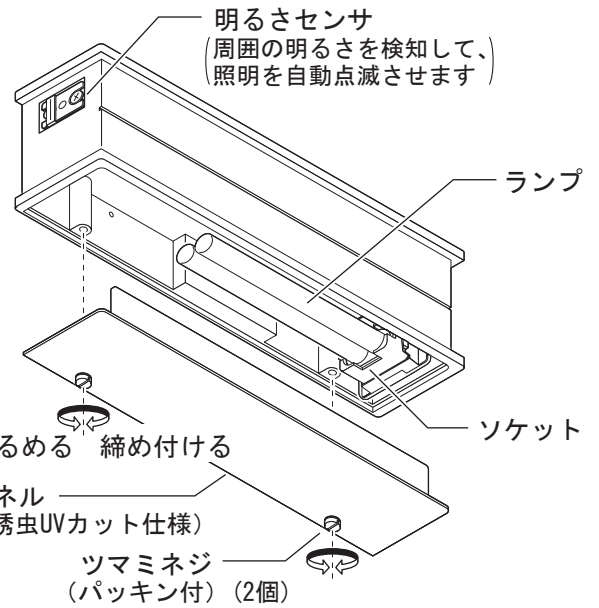
2 ランプを交換する

- ・取り外しかた
①押しながら矢印の方向に引き下げる
②ランプを抜く
- ・取り付けかた
押しながら矢印の方向に押し上げる



注意 押しながら操作する器具破損の原因となることがあります。必ず守る

3 ツマミネジ（2個）でパネルを取り付ける



お手入れについて

電源を切って、ランプやその周辺が冷めてから行ってください

- 明るく安全に使用していただくため、定期的（6カ月に1回程度）に清掃してください。汚れがひどい場合は、石けん水に浸した布をよく絞ってふき取り、乾いたやわらかい布で仕上げてください。
- シンナー、ベンジンなどの揮発性のものでふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。変色、破損の原因となります。
- 明るさセンサが汚れますと明るいうちに点灯するようになります。こまめなお掃除をおすすめします。

● 〈照明器具〉 安全チェックシート ●

※チェック欄が足りない場合はコピーしてお使いください。

	安全点検項目	点検結果(該当には○)	処置手順	安全点検項目	点検結果(該当には○)	処置手順
		/ / / / /			/ / / / /	
	1. スイッチを入れても、時々点灯しないときがある。		○印があるときは危険な状態になっていますので使用を中止し故障や事故の防止の為にお取り替えをおすすめします。	1. 購入後、10年以上経過している。		○印があるときはお買い上げ店にご相談ください。
	2. プラグ、コードや本体を動かすと点滅する。			2. ランプを交換しても点灯するまで時間がかかる。		
	3. プラグやコードなどが異常に熱い。			3. カバーなどに変色・変形がある。		
	4. こげくさい臭いがする。			4. 塗装面にふくれ、ひび割れがある。または錆が出ている。		
	5. 点灯させたときに漏電ブレーカが動作することがある。			5. 器具取付部に変形・ガタツキ・ゆるみなどがある。		
	6. コード、ソケット、配線器具に傷みやひび割れ、変形がある。					
				上記点検項目以外でも不具合があれば、販売店等の専門家にご相談ください。		

取説コード

Z229